

大蔵海岸施設の管理運営状況報告(2024年度)

施設所管課 都市局都市整備室公園・海岸課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 神戸新聞事業社・兵庫県サッカーハイドロ協会共同事業体
 (2) 指定期間 2023年4月1日～2028年3月31日
 (3) 指定管理料 協定締結額 138,500千円 決算額 145,779千円
 (参考：2023年度協定締結額 132,500千円)
 (決算額 135,246千円 多目的広場を含む)
 (4) 管理体制 常勤職員8人 非常勤職員2人

2 評価項目

(1) 顧客満足度

- ①アンケート調査等の実施状況
 ・大蔵海岸の来場者対象 (下表は平均値)
 (2024年度回答数 5月150人、8月150人)
 (2023年度回答数 9月150人、12月100人)

質問項目	2024年度				2023年度			
	満足 (多い・ 知ってい る)	普通	不満 (少ない・ 知らない)	無回答	満足 (多い・ 知ってい る)	普通	不満 (少ない・ 知らない)	無回答
1 施設内の環境	58.6%	35.3%	1.7%	4.3%	77.3%	20.7%	0%	2.0%
2 各種催物の回数	4.7%	56.6%	5.6%	19.6%	8.0%	30.7%	59.3%	2.0%
3 海水浴場の認知度	71.0%	—	26.3%	2.7%	66.0%	—	32.7%	1.3%
4 全体的満足度	61.7%	33.0%	1.3%	4.0%	78.0%	20.0%	0%	2.0%

- ・大蔵海岸多目的広場の来場者対象

- (2024年度回答数 11月1日～2月28日の期間 150人)
 (2023年度回答数 11月1日～1月31日の期間 150人)

質問項目	2024年度				2023年度			
	満足	普通	不満	無回答	満足	普通	不満	無回答
1 職員の対応	62.7%	32.0%	0.7%	4.7%	41.3%	52.7%	1.3%	4.7%
2 利用者のマナー	41.3%	53.3%	0%	5.3%	34.7%	58.0%	2.0%	5.3%
3 全体的満足度	57.3%	38.0%	0%	4.7%	45.3%	49.3%	1.3%	4.0%

- ②利用者からの
主な苦情とそ
の対応等
- (大蔵海岸、大蔵海岸多目的広場)
- ・公園内での喫煙、ハトへの餌やりをしている人がいるのでやめさせてほしいなど、他者の利用マナーに関する苦情が寄せられた。公園の利用マナーについては、パトロール時など直接利用者に声をかけるとともに、園内放送や啓発看板を設置するなど広く周知しマナーアップに努めた。
 - ・過去のイルミネーションでは、撮影台を設置してほしいとの声が寄せられていた。大蔵海岸ハートフルイルミネーション2024では、写真映えするスポットに撮影台を設置し、気軽に撮影しながら楽しんで頂けるよう工夫した。
 - ・駐車場では、新紙幣や新硬貨が使用できるようにしてほしいとの声が寄せられた。駐車場機器の更新に伴い、新紙幣等による精算に対応できるようになった。
 - ・多目的広場では、人工芝の傷みについて補修や全面張替を希望する意見が多く寄せられた。グラウンドをはじめフェンスやネットなどの補修について、迅速に対応し、適切な施設の維持管理に努めた。

所管課コメント

アンケート調査の結果から公園および多目的広場ともに、満足と普通の合計が90%を超えており、利用者の満足度は概ね高い。

利用者からの苦情等については、丁寧に対応しており、適切に管理運営していると思われる。今後も、安全で安心して利用いただけるよう努めるとともに、利用者の苦情・要望の原因を慎重に分析し、さらに満足度が向上するよう、利用者ニーズに応じたサービスの提供や環境づくりを期待する。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

・運営業務

(大蔵海岸)

土・日及び祝祭日、年末年始を休まず、年間を通じて業務を行うことで、利用者の便宜を図るとともに、緊急時の対応に万全を期している。

(大蔵海岸多目的広場)

年始（1/1～1/3）の休場日以外は無休で業務を行い、個人をはじめ各種大会の利用申請の受付、利用料金の徴収など適切な施設運営を実施した。

(大蔵海岸・大蔵海岸多目的広場)

新聞及びホームページやSNSなどインターネットにより広報し、来場者が利用しやすいよう情報発信に努めた。

・維持管理

(大蔵海岸)

園内植栽の維持管理のほか、こども広場の遊具の保守点検、駐車場機器の点検・整備については専門業者に委託し、その他園内各施設の点検・保守整備については、指定管理者職員及び委託警備員により実施した。

(大蔵海岸多目的広場)

人工芝や防球ネットなど設備の日常点検や清掃、クラブハウスの清掃など指定管理者職員により実施した。

(大蔵海岸・大蔵海岸多目的広場)

日常業務で発見した損傷等については、応急措置を行った後、必要な補修業務を実施した。

- ・多目的広場フェンス補修
- ・遊具塗装等修繕
- ・トイレ設備修繕 ほか

・提案事業等

10事業を実施

主な事業	6月22日～10月14日 自然観察事業（自然観察センター等開設） 利用者数 約1,760人
	7月28日 真夏の小さな雪遊び 利用者数 約4,500人
	12月13日～1月13日 大蔵海岸ハートフルイルミネーション2024

・その他業務

4月30日、7月16日、10月17日、2月12日

明石市・国土交通省と合同砂浜点検を実施

<提案事業等 大蔵海岸多目的広場>

提案事業3 18事業、誘致事業8 47事業を実施	
主な事業	4月1日～3月31日 個人フットサルの開催（93回 利用者1,408人）
	4月2日～3月31日 グラウンド・ゴルフティーの開催（76回 利用者1,255人）
	4月1日～3月31日 フレンズデーの開催（92回 利用者1,096人）
	4月1日～3月31日 ゴールキーパースクールの開催（41回 利用者340人）
	4月1日～3月31日 フットサルや少年サッカーフェスティバル等の誘致（35回 利用者6,900人）
	3月22日 ヴィッセル神戸親子サッカー教室2024（参加者119名）
	4月1日～3月31日 サッカースクールの誘致（9スクール 809回 利用者27,715人）

②施設等の利用状況

実施状況（実績）	2024年度	2023年度	2022年度
大蔵海岸駐車場 利用台数	131,022台 (内、大型自動車428台)	144,054台 (内、大型自動車318台)	149,867台 (内、大型自動車302台)
大蔵海岸海水浴場 利用者数	86,000人	98,000人	103,000人
大蔵海岸多目的広場 利用者数	57,944人	53,763人	57,481人

所管課コメント

（大蔵海岸）

- ・大蔵海岸磯浜を活用した自然観察事業では、利用者が海の生き物などについて気軽に観察や調べものができるように努めたほか、本格的な新聞がつくれるクラウド型アプリ「ことまど」を使用した自然観察新聞づくりや川津エビ釣り試食体験会も実施した。他にも海水浴にあわせて真夏の小さな雪遊びや冬場にはハートフルイルミネーション2024を実施するなど、ファミリー層をはじめとした来場者が楽しめるようなイベントを開催した。
- ・年中無休で業務を行っており、利用者や近隣住民に対し敏速かつ丁寧な対応を図るとともに、緊急時の対応にも警察をはじめ関係機関と円滑に連携し万全を期している。

（大蔵海岸多目的広場）

- ・施設は適切に管理運営している。フレンズ・デーやグラウンドゴルフ・デーのように幅広い世代が利用しやすいサービスの拡充を期待する。

(3) 事業収支について

① 収支状況

(単位：千円)

項目	2024年度	2023年度	2022年度
収入合計(A)	183,559	171,497	177,228
内訳	指定管理料	141,600	132,500
	利用料収入	26,652	25,993
	実施事業収入	2,128	2,495
	精算返戻金	4,179	2,746
	その他収入	9,000	7,763
支出合計(B)	169,873	162,315	165,003
内訳	人件費	40,880	39,482
	管理費（事務費、物件費、一般管理費を含む）	106,560	104,550
	負担金	10	0
	実施事業費	13,250	9,226
	その他支出	9,173	9,057
収支(A-B)	13,686	9,182	12,225

② 使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2024年度	2023年度	2022年度
大蔵海岸駐車場(市収入)	38,080	41,889	44,548
大蔵海岸多目的広場 (利用料金制による指定管理者収入)	25,805	25,069	28,421

所管課コメント

- ・収支状況については、適正に処理されている。
- ・協定締結額（138,500千円）は、バスケットボールイベント実施に伴う変更年度協定および精算の結果、145,779千円で決算した。

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・過去19年間の指定管理者としての経験とノウハウを活用しながら実情にあった改善を踏まえて管理業務を実施した。

4 所管課総合評価

- ・利用者から寄せられる公園の利用方法や利用マナーに関する様々な苦情・要望等にも丁寧に対応している。また、警察とも密に連携を図っており良好な公園環境の創出に取り組んでいる。
- ・巡回警備、施設の修繕を適切に実施しており、利用者に対する安全・安心の取り組みは評価できる。
- ・収支状況については、効率的な事業運営により支出が抑制され結果プラスとなった。

以上のことから、令和6年度においては概ね適正な管理運営がなされていると認められる。今後についても、より利用者が安全に安心して利用でき、また利用者や近隣住民の目線も意識した施設の管理運営を求めていく。加えて、各施設利用者及び使用料等収入が増加するよう運営するとともに、利用者ニーズに応じた新たな提案事業等を展開するなど大蔵海岸の更なる利用の活性化が図れるように、市としても指導、監督に努める。